

牛久市文化芸術振興審議会議事概要		日時	令和4年7月29日（金曜日）
件名	第1回 牛久市文化芸術振興審議会	場所 時間	牛久市中央生涯学習センター1階大講座室 10:00～11:00
作成年月日	令和4年7月29日（金曜日）	作成者	文化芸術課：鈴木
出席者	<p>（出席委員） 後藤雅宣会長、齊藤泰嘉副会長、石井美知夫委員、上仲典子委員、松田元委員、吉岡靖子委員（計6名）</p> <p>（欠席委員） 黒田乃生委員、宮地正人委員（計2名）</p> <p>（事務局） 吉田教育部長、高橋教育次長、糸賀文化芸術課長、山越課長補佐、飛鳥川主査、鈴木主査（計6名）</p> <p>（傍聴者） 0名</p> <p style="text-align: right;">（順不同）</p>		
議事内容	<p>・ 令和3年度文化芸術事業の評価について</p>		
会 議 内 容 等			
<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員・事務局紹介</p> <p>3. 議 事</p> <p>「令和3年度文化芸術事業の評価について」</p> <p>（事務局）</p> <p>資料「令和3年度事業文化芸術課の取り組み」による、各担当事業内容の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文化芸術活動を展開する</li> <li>○優れた芸術作品を展示し、市民の芸術交流の場を提供する</li> <li>○うしく現代美術展の開催を支援する</li> <li>○青少年の文化芸術活動を支援する</li> <li>○エスカードホールを活用した文化活動を支援する</li> <li>○郷土の偉人を顕彰する</li> <li>○文化財を保護継承して活用する</li> <li>○市内の埋蔵文化財を調査する</li> <li>○小川芋銭記念館「雲魚亭」を一般公開する</li> <li>○住井すゑ文学館を公開活用する</li> <li>○旧岡田小学校女化分校を管理する</li> <li>○牛久市文化協会の活動を支援する</li> <li>○音楽分野における芸術活動を支援する</li> <li>○うしくのひなまつりの開催を支援する</li> </ul>			

#### 4. 質疑／応答

##### ①齊藤副会長

(1) 公共展示事業で展示された作品のサイズ確認。

(2) かつばの里ギャラリーでの展示事業について、実施規模に対して予算額が大きすぎる印象を受けるが、収蔵品にかかる費用等、展示事業以外のものも含まれているのか確認したい。

(事務局)

予算額には学芸員の報酬額も含まれているため、実際の実施規模よりも金額が多くなっている。

(3) 住井すゑ文学館について、実際に訪問したが、受付の場所等の位置が分かりづらいつと感じた。

来館した人が分かり易いようにするため、入口に案内の看板を設置してはどうか。

(事務局)

開館して間もなく同様の指摘があったため、現在は案内看板を設置している他、館内から来館者の確認ができる様に、事務室にモニターを設置して対応している。

##### ②後藤会長

(1) 「令和3年度事業の文化芸術課の取り組み」の最後のページに、当該年度の職員一覧が記載されているが、評価を行う年度は異動による職員の入れ替わりも多いため、評価を行う年度の職員一覧も載せたほうが良いのではないかと。

(事務局)

ご指摘の通りなので、次回資料作成時に取り入れたいと思う。

(2) コロナ禍に対応した取り組みについて、各事業毎の説明の中で何度か触れられているが、近年コロナ禍を考慮しながら事業を進めざるを得ない事が通常となっている状況を鑑みると、取り組みをまとめて説明する章を独立して設ける等、コロナ禍で考慮・工夫したことを分かり易く把握できるようにしたほうが良いのではないかと。

(事務局)

ご指摘の通りなので、次回資料作成時に取り入れたいと思う。

#### 5. その他

第2回審議会に向けた事務の進め方等の説明

#### 6. 閉 会